



スマイル周東ちゃん

わくわくしゅうとうネット

周東地域協育ネット協議会だより

令和7年5月1日号

こんにちは、「わくわくしゅうとうネット」です。

周東町内の6小学校、1中学校それぞれで地域との交流が進められていますが、さらに学校・家庭・地域が連携協力して、周東地域全体で子どもたちの育ちや学びを支援できるように、地域・学校・行政の方々に参加いただいて活動をしています。

令和6年度第3回わくわくしゅうとうネット協議会開催

令和7年2月21日(金)総合センター日向の多目的ホールにて、地域・学校・行政の方々と各小中学校から代表の子どもたちが参加し、協議会が開催されて3回目になる熟議を行いました。

今年のテーマ

「デジタル社会とのつきあい方～SNSの良さと課題を話してみよう～」

*SNSについてということで大人にも難しいテーマでしたが、事前に各小中学校で子どもたちにSNSについての良さと課題を話しあってきてもらい、その付箋を使ってプレゼンをしてもらったのち大人と一緒に意見交換をしていきました。



SNSにユーチューブなども含まれるのをはじめて知った。今回参加して新しい発見があった！



はじめは緊張気味でしたが、大人も子供も熟議に力が入ってきました。



*良さと課題を出し合ったのち、「SNSを使う上で大切なことは？」について熟議を行い、各グループで出した意見を子どもたちが中心に6グループが発表を行いました。

〈コメントは一部です〉



よく理解をして使用する。

アンチコメントをしない。

SNSの使用時間を決めて生活する。

発信する前に考える、相手の気持ちを考える。



家族と協力して使用をコントロールする。



スマホの危険性を知っておく。

今回の熟議はSNSについてということで子どもたちには身近なテーマであり、大人の私たちにとっては少し難しいテーマではありましたが、子どもたちと熟議を行うことで改めて考えさせられたテーマでした。このような世代や立場が異なる人が交流する中でお互いに気づきが広がっていくことを願っています。わくわくしゅうとうネットではこのような時間を大切に、これからも周東町の子どもたちがすこやかに育っていくように進めていきたいと思えます。地域・学校・行政が一緒になって子どもたちの育ちや学びを応援できるようこれからもご協力をよろしくお願いいたします。



SNSについて子どもたちもいろいろ考えているのだと思いました。その気づきに少しでも近づけるように私たち大人の協力も必要だと思います。

*「わくわくしゅうとうネット」のカラー版は、周東中ホームページをご覧ください。
(文責：地域学校協働活動推進員 河林)